

# 六方

## 550

2016 7月号  
編集・発行  
社会福祉法人六方学園  
〒739-0036 東広島市  
西条町田口3-9-1-3  
Tel (082)425-1015  
Fax (082)425-2660  
<HP>  
[www.roppougakuen.com](http://www.roppougakuen.com)

●B29爆撃機三機が東北(三原附近)から広島上空へ侵入し、目標を相生橋に定めて高度9600mから原爆を投下し、43秒後に爆発した。



六方学園は爆心地から3.5km

※写真提供 (中国新聞社) 許可

## 福来朗

### 広島が消えた

八月六日の朝

▲一瞬の爆発一秒後に、半径二百米程に膨張し火の玉となる。三秒たち衝撃波と放射線は約十一キロに達し市を襲った。周辺に居た人たちはピカッと同時に強烈な音(ピカドン)に驚き振り返り「広島が消えた」と口々に言ったと今でも聞く。▲テニアン島を未明に飛び発ったB29三機は、三原附近から内陸に入り広島へと進路をとった。やがて学園のあった矢賀上空九千メートルで暗号名リトル・ボーイを投下。その四十三秒後に現在の原爆ドーム附近にあった島病院上空四百メートルで炸裂。▲その時刻、B29の上空を飛ぶ軍用機を確認したと搭乗員は記録する。姫路を発った最新鋭の日本軍機は九州へと向かう途中、眼下に広島市内を望んでいた。突然に機体は激しく揺れ、下界に目をやると広島が消え恐ろしい光景に気付いたと証言を。▲厳しい暑さが続く六日の朝は、形ばかりの朝食をすませ園児たちは教室や園庭に出ていた。後片付けに立った職員は途端の異様な閃光とともに気づけば建物の下敷きに。年長の子が小さな子をオンブして助けたと誇らしげに告げた男児も数人と共に原爆症で亡くなった。▲また出勤途上の園長の弟と姪も被爆し未だに行方不明。私は叔父の自転車の後ろに乗り市内の心当たりを何日も捜し回った。原爆ドームにも近づき、何気なくガレキの中にあつた熱線で溶けた塊り二個を持ち帰り今も手元にある。前号に続き私し事を含め原爆前後の様子を断片的に記したのも、後世に伝えたい思いから。

(記・園長)